I様　ガーデンプラン　1

イメージ　2018-03-01

■樹木伐採後の地面の雑草防御の為に、防草シートを敷いた方が良いと思います。
その上のカバーに、剪定した枝をチップにしたものを利用したらどうでしょうか。
落ち葉は腐葉土にして、果樹や畑に還元し、できうる限り水や肥料を、この土地の力でまかなうことが出来るように考えた循環型庭園です。

＜竹チップ＞

植木や草花のマルチング材、生ゴミ堆肥の基材、野菜や果物の肥料、家畜などの床材、土壌改良剤としても注目されています。

＜ウッドチップ道＞

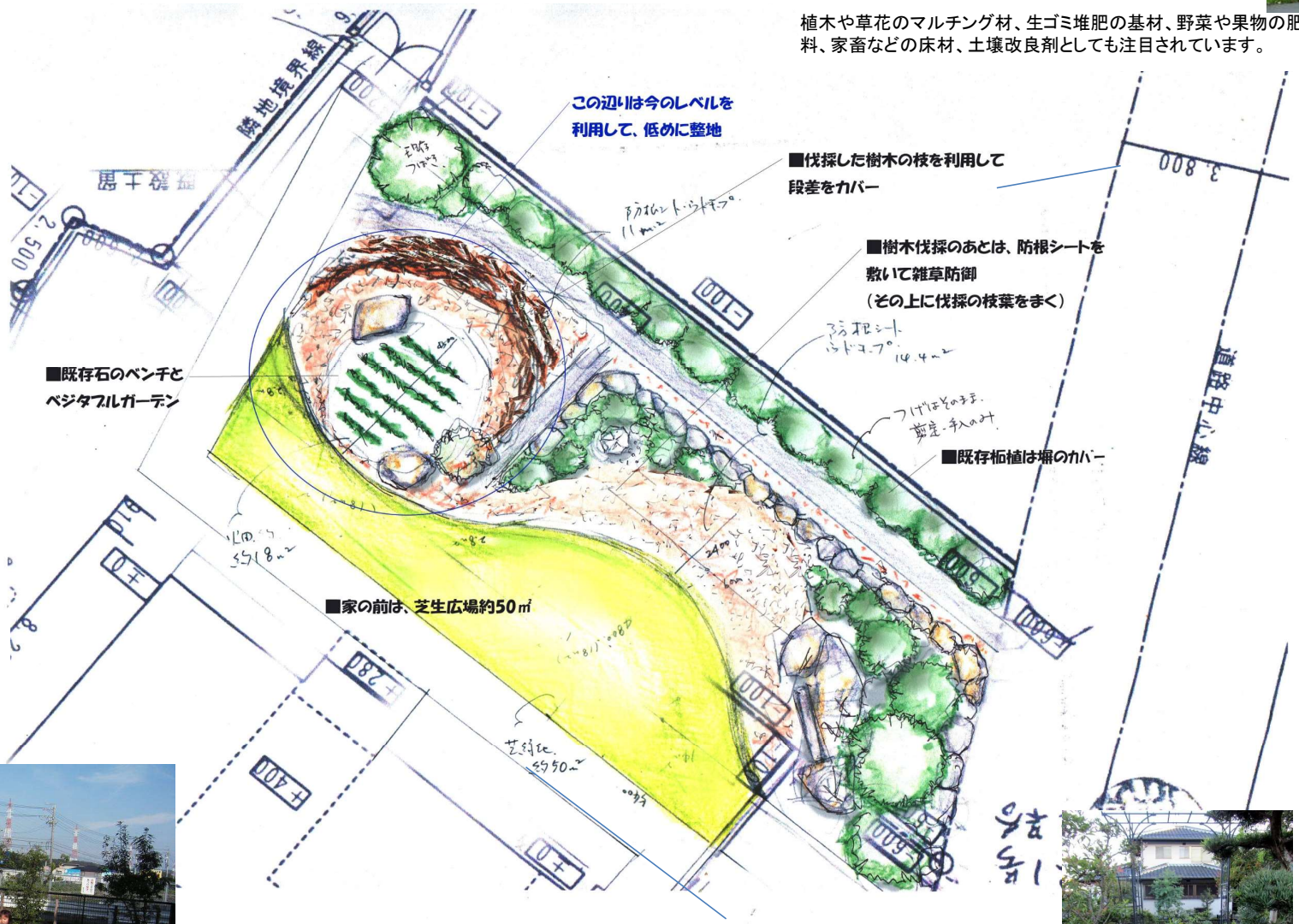
＜ブルーベリー＞

＜タイム＞

＜ローズマリー＞

＜ラベンダー＞

■一部、料理等に利用できる常緑のハーブ（ローズマリーブルーベリー・タイムなどで、地面をカバーすることも可能です。



＜レンガ見切り＞

■レンガで芝生の見切りやテラスを作ることも、雑草防御にはなりますが、それをしない場合は、芝生の見切材地面に埋め込むことをお薦めします。

＜レンガ小道・テラス＞